白石工業高等学校 校訓 誠実



1 基本データ

創立:昭和37年

課程・学科:全日制課程・機械、電気、建築、工業化学、設備工業科

生徒数 491名

所在地: 〒989-0203 白石市郡山字鹿野43

TEL: 0224-25-3240 FAX: 0224-25-1476 ホームページアドレス:

https://shiroishi-kougyou.myswan.ed.jp/電子メールアドレス:

shiroishi-kougyou@od,myswan,ed.jp

主な交通機関:

JR白石駅下車 徒歩約15分



2 学校の特色

キャッチフレーズ

「地域に根ざし、地域に貢献できる学校 づくりを推進するとともに、情報発信力 を強化し、生徒・保護者・地域に信頼さ れる学校を目指す。」

【白工AMS運動】推進中!

A···あいさつ M···身だしなみ S··・整理整頓

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は、蔵王山麓に抱かれた城下町、白石の地に昭和37年4月、当時の産業経済の飛躍的な発展に伴って、中堅技術者の育成並びに地域社会の要請に即応し、県南唯一の工業高校として誕生しました。今年創立63年目を迎え、これまでの卒業生は15,000名を超え、地域や県内はもとより、国内や海外の様々な分野で活躍しています。平成15年度に校舎・実習棟が全面改築され、現在の充実した施設・設備のもと、生徒の希望や適性に応じた学習活動を行い、ものづくり人材の育成に取り組んでいます。

(2)教育方針

校訓「誠実」は、個人の尊厳を大切にし、 真理と正義を愛し、民主社会の有為な形成者 としての資質をもち、心身ともに健全で実践 力のある人間を育成するため、本校教育目標 の「礎」になっています。

- 1 正しい判断力と創造性に富む、知的な人間を育てます。
- 2 自主、自律の態度を養成するとともに、 個性の伸長をはかります。
- 3 健康で情操豊かな人間を育成します。
- 4 勤労を愛し、明朗で責任感の強い、誠実 な工業技術者を養成します。

(3) 教育課程の特色

生徒一人一人の尊厳を重んじ、自主・自律 の態度の養成と潜在的な能力や可能性の発見 及び健康で情操豊かな人間の育成と基礎学力 の向上を目指しています。

1 基礎的・基本的な学力の向上

○基礎的・基本的な学力の理解と定着

〇主体的に学習に取り組む態度の育成

〇研究授業、公開授業の実践と充実

〇TT指導体制及び少人数グループによる授業展開

- OICT機器の有効的活用
- 2 専門性の知識と技術の習得
- ○専門教科の専門知識習得への取組

○確かな力になる資格取得の推進 ○自信につながる技能・技術の修得 ○ものづくりへの積極的な参加

(4) 行事・生徒会活動・部活動

生徒会長を中心に、主要な生徒会行事を自主的に企画・運営し、皆で準備し盛り上がる事を心がけています。4月の新入生歓迎会にはじまり、6月の体育大会ではオリジナルクラスTシャツを身にまとい、各競技で熱戦を繰り広げます。10月の白工祭ではウェルカム作品が来客者を出迎え、工業高校ならではの展示・発表と併せ、ステージ発表やPTAも参加する模擬店などを企画しています。部活動は14の運動部と13の文化部があり、放課後は質の高い活動が展開されています。
◆令和6年度運動部成績(抜粋)

〇陸上競技部

東北新人大会 男子砲丸投 第6位 〇硬式野球部

全国高等学校野球選手権宮城大会 1回戦突破

○ラグビ一部

県総体7人制決勝リーグ進出

○卓球部

県総体出場 個人 (男女)

〇剣道部

県総体出場 個人(男女)

〇バレーボール部(男子)

県選手権大会 ベスト16 〇バスケットボール部(男子)

県総体 ベスト16

○スキ一部

東北選手権大会

回転・大回転 出場 (男女)

○ソフトボール部

全国選抜大会出場

その他にも、ソフトテニス、山岳、柔道、 水泳、サッカー部が活躍しています。

◇令和6年度文化部成績(抜粋) ○写真部

全国高等学校写真選手権大会 「写真甲子園2024」

優勝(北海道知事賞)

宮城県高等学校写真展 団体 総合優勝

個人 金賞2名、銅賞2名

〇書道部

県高校書道展覧会

特選、奨励賞、敢闘賞

○軽音楽部

全国高校軽音楽部対抗バトル 第10位

ベストプレーヤー賞 ギター部門

〇機械部

高校生ロボットコンテスト 第3位 HONDAエコマイレッジチャレンジ 全国大会 第10位 高校生ものづくりコンテスト 旋盤部門 第10位

〇工業化学部

高校生ものづくりコンテスト 化学分析部門 第1位、第2位 その他にも、吹奏楽、美術、将棋、茶 道、JRC、電気、建築、設備工業部 などが活躍しています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間,進学者・就職者数)

| 進路 | R6 | R5 | R4 |
|--------|-----|-----|-----|
| 大 学 | 34 | 29 | 25 |
| 短期大学 | 3 | 1 | 3 |
| 専各学校 | 22 | 26 | 29 |
| 就職(県内) | 86 | 86 | 88 |
| 就職(県外) | 39 | 47 | 28 |
| その他 | 13 | 3 | 4 |
| 卒業生計 | 197 | 192 | 177 |

主な進路先(令和7年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略。

<大学・短大>

東北学院大学(8)、東北工業大学(20)、仙台 大学(2)、日本大学、東北文化学園大学、東 北福祉大学、八戸学院大学、仙台青葉学院短 期大学(3)

<専各学校>

白石高等技術専門校(2)、仙台高等技術専門校(2)、東北電子専門学校(3)、花壇自動車大学校(1)、仙台医健スポーツ専門学校(2)、仙台総合ビジネス公務員専門学校(2),他 <就職>

(県内)

東北電力ネットワーク (2) 、TOYOTIRE (4) 、トーキン (7) 、日立 Astemo (8) 、トヨタ自動車東日本 (5) 、ユアテック (2) 、KRH(2) 、ホーチキ、宮城ニコンプレシジョン (3) 、東北特殊鋼 (2) 、清水建設、東海高熱工業 (2) 、アルプスアルパイン、クラウンパッケージ (2) 、セコム工業 (3) 、仙台ガス水道工業 (2) 、他

(県外)

トヨタ自動車、日本製鉄(2)、富士電機(3)、 関電工、ロッテ、日本リーテック、日本パリソン、住友建機、JFE スチール東日本製鉄所、JR 東日本メカトロニクス、富士電機、SUBARU 群馬製作所、エリエールペーパー、住友林業ホームエンジニアリング、他

(公務員)

白石市役所

自衛官一般曹候補生(2)

3 学校魅力発信

(1) 学科紹介

機械科

機械に関する基本的な知識や技術を学び、 将来、いろいろな製品を 製品を生産する装置や機械をコントロールしたり、故障しないように メンテナンスをするなど、様々な仕事のできる機械技術者を育成します。

「機械科のめざすことは?」 「形のあるものづくりができることです。」











電気科

電気電子に関する知識と技術を学び、電気・電子機器製造業をはじめ、 電気関係の諸分野において電気設備の運用や保守技術サービスなどの 仕事に直接携わるエンジニアを養成します。

生活に欠かせない 電気について 学ぼう!



建

築科

私たちの生活を優しく包み、便利で快適に過ごすことができる 空間を提供することが建築の役割です。建築に関する知識と技術を 学び建築物の設計・施工管理などの仕事に携わる技術者を養成します。



『建物を自分たちで考え 作り上げる方法について学びます』









工業化学科

化学に関連した仕事に使う知識と技術を学び、製品の製造・試験・ 技術サービスなどの技術者を目指します。また、授業で学ぶことで 危険物取扱者・有機等科件業主任者・毒物館物取扱責任者などの化学に 関する資格を有利に取得し、社会に適用する実力を身につけていきます。

地球の未来,次の世代のために, 天然資源を節約した素材づくりと 環境保全について学びます









設備丁業科

冷暖房・換気・給排水・消火・電気などの設備工業に関する知識や 技術について学び、建設業などの分野において、計画・設計・工事・ 監督・点検・修理・製造などの仕事に携わるエンジニアを目指します。

県内唯一の設備工業科

建物に必要な

「空気」「水」「電気」

について学びます









(2) School Life



(3) 部活動紹介

運動部:陸上競技部・硬式野球部・ラグビー部・卓球部・剣道部・ソフト テニス部・バレーボール部・山岳部・柔道部・バスケットボール部・水泳 部・サッカー部・スキー部・ソフトボール部



文化部:書道部・機械部・電気部・建築部・工業化学部・設備工業部・美術部・写真部・吹奏楽部・将棋部・軽音楽部・茶道部・(JRC) 同好会:園芸同好会



○写真部は写真甲子園全国第1位など多くの賞を受賞しています!



4 在校生からのメッセージ



堀江 はるみ さん (大河原町立大河原中学校出身:3年)

私は土木関係の仕事をしている父に、「建築系の仕事はいろいろな職があるから将来性がある」 と勧められて日石工業の建築科に入学しました。建築科といっても家をつくる大工の仕事くら

しいか、職業が思いつかなかった私ですが、1年生のときの企業設明会で、適等のインフラや、 土地を調べる測量も建設業に含まれていることや、住宅1棟を建てるのにも、設計土、大工、施工管理などたくさんの職業の人が関わっていることを切りました。建築物4は、建築物全体を扱うため、他の利よりたくさんの職権に触れることができると思います。また、普通科風校と比べて、取得できる資格も多く、進悠活動の強みでできます。私は1年生のときにあまり資格を取れなかったので、今年は建築CAD検定や2級建築施工管理技士補などの資格を取得できるように勉強に力を入れて過ごしています。場下利目の座学は専門用語も多く難しいですが、実習で体を動かしたり、校外へ出てさまざま建築物を見学したりする機会も多く、座学で学んだことを実際に再確認することができます。皆さんもぜひ、白石工業の建築科に入学してみませんか?